

令和3年度 必須・選択事務の見直しに係る ヒアリング状況報告

令和4年1月

地域・市民生活部 地域活動支援課

住民自治協議会における必須・選択事務の負担感

2

住民自治協議会へのアンケート調査（令和元年10月実施）

必須・選択事務の負担感 **30%以上50%以下の住民自治協議会が負担**と感じている**9事務**

事務	名称	担当課	負担大の割合	協議結果
必須03	人権教育指導員の配置	人権・男女共同参画課	45%	協議内容を踏まえ 令和4年度事務依頼内容の変更を検討中
必須08	ごみ集積所における分別用備品等の管理及びルール違反ごみの対応	生活環境課	45%	
必須11	人権教育・啓発活動(活動を担当する部署の設置、人権教育研修会及び住民集会等の開催)の実施	人権・男女共同参画課	40%	
必須22	「緑の募金」の募集及び取りまとめ	森林農地整備課	37%	
選択15	福祉推進員設置事業	市社協地域福祉課	47%	
選択16	福祉のまちづくりを進めるための実践事業	市社協地域福祉課	50%	
選択19	健康福祉に関する部会等の担当者研修会の開催	健康課	33%	
選択27	成人式の運営	家庭・地域学びの課	31%	
選択31	地区における育成会活動の実施	家庭・地域学びの課	37%	

必須03 人権教育指導員の配置 [人権・男女共同参画課]

◆ 主な依頼事務の内容

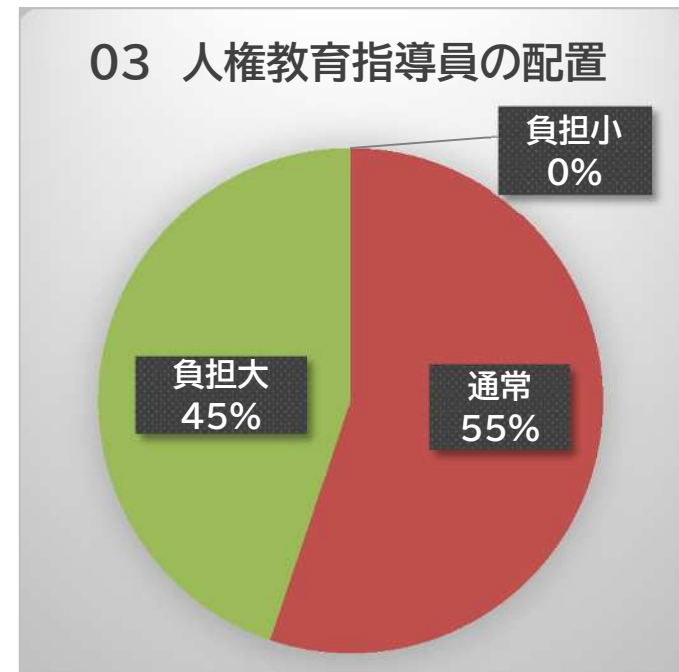
- ・ 人権教育研修会及び住民集会等の開催に携わる人権教育指導員を配置する

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 担い手不足等により選任が困難
(配置人数は各地区2名からで、地区により上限が異なる)

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 配置人数は原則数とし、地区の状況によって相談・対応を検討
- ・ 選任が困難な場合は、個別に相談を検討
- ・ 「人権教育指導員」の名称変更を検討



必須08 ごみ集積所における分別用備品等の管理及びルール違反ごみの対応

【生活環境課】

◆ 主な依頼事務

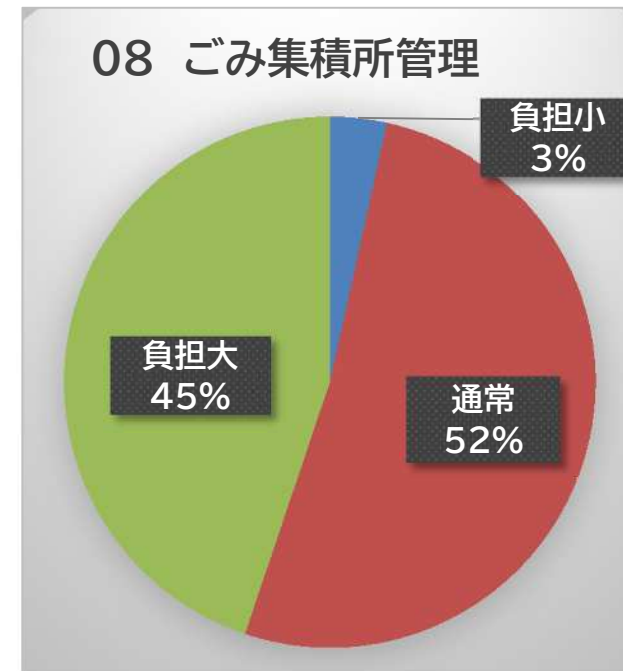
- ・ コンテナや収集ネット等の分別用備品の管理
- ・ 注意喚起のためにごみ集積所に残された違反ごみの管理

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ ルール違反者へは地区で指導しないこととしているが、地区所有の集積所のため対応が必要
- ・ 残された違反ごみを地区役員が分別している

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ ルール違反者対応について、地区配布「環境活動のてびき」の表記内容を充実
- ・ 違反ごみの分別について、地区の対応方法及びてびきの表記を見直し



必須11 人権教育・啓発活動(活動を担当する部署の設置、人権教育研修会及び住民集会等の開催)の実施 [人権・男女共同参画課]

◆ 主な依頼事務

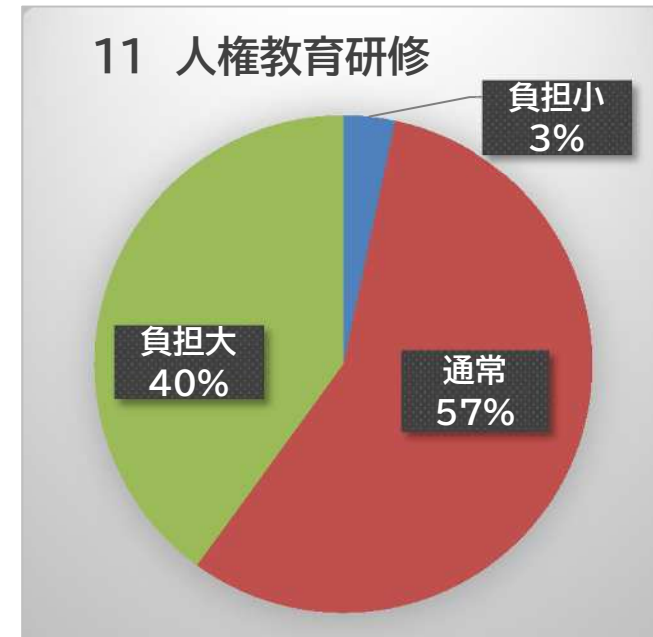
- ・ 住民自治協議会内に人権教育・啓発を扱う部署の設置
- ・ 区または地域公民館単位での人権教育研修会の開催
- ・ 住民自治協議会単位での住民集会等の開催

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 研修の企画や講師選定に苦慮している
- ・ 住民自治協議会単位より、区等小単位での取組の方が深い内容の学習ができる

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 令和3年度から人権教育指導員初任者向けに企画方法等の研修を行っており、今後も継続して実施していく
- ・ 住民自治協議会単位と区単位は引き続き両方の実施をお願いしたいことから、共に重要な取り組みであることを様々な機会伝えていく



必須22 「緑の募金」の募集及び取りまとめ[森林農地整備課]

◆ 主な依頼事務

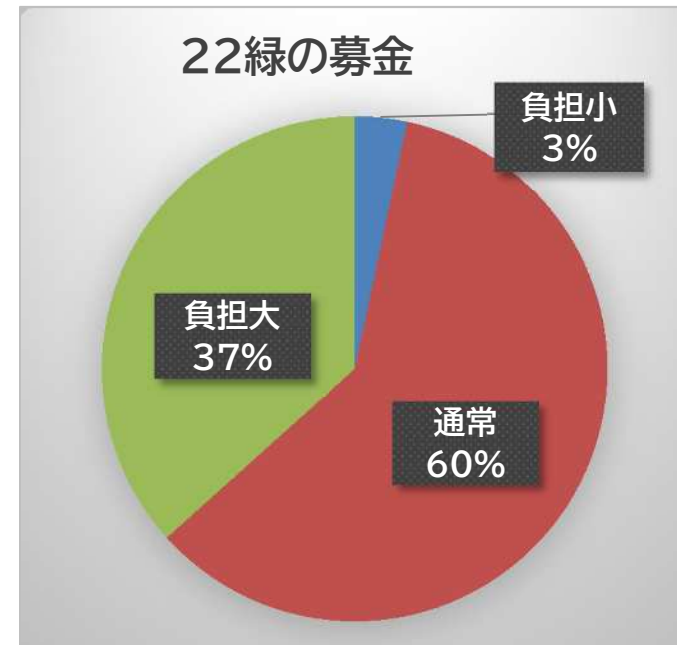
- ・ 必要物品照会への対応
- ・ 募金取りまとめ及び振込処理

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 任意募金のため住民の協力や取りまとめが困難

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 集金方法や住民へのお願いの仕方等、参考情報を担当課から例示
- ・ 選択10「地域緑化事業」で配布される苗木等の原資であることを必須・選択事務マニュアルに追記し、地区へ還元されていることを示していく



選択15 福祉推進員設置事業 [市社協地域福祉課]

◆ 主な依頼事務

- ・ 区や組、常会単位での福祉推進員の設置
- ・ 福祉課題の発見、関係機関等へのつなぎ役
- ・ 選択16に基づく事業等、小地域の福祉活動の実施

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 担い手不足等により選任が困難
- ・ 地区の福祉事業が拡大し企画・実施負担が増加

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 情報交換会や相談窓口等、フォロー体制について今まで以上に情報発信する
(人数は、地区の希望に応じ設置をお願いしており、現状削減は困難)



選択16 福祉のまちづくりを進めるための実践事業 [市社協地域福祉課]

◆ 主な依頼事務

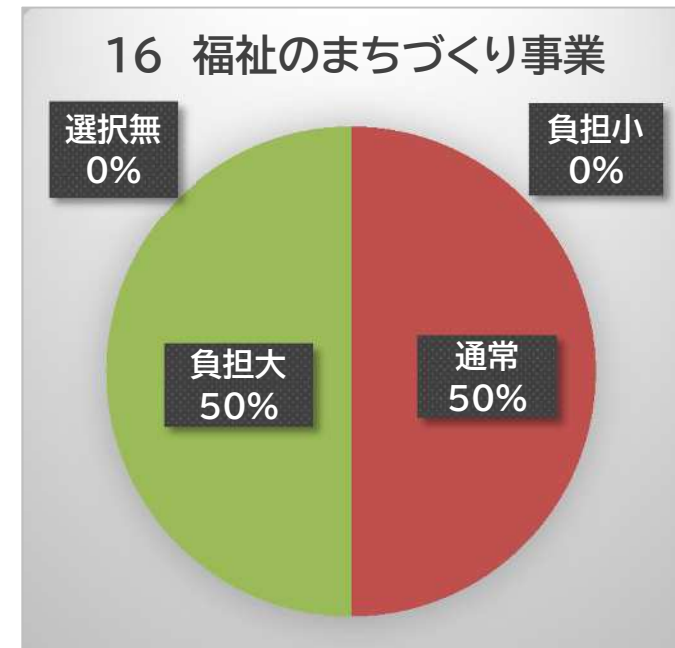
- ・ 地域福祉課題に対し、各種事業の実施
(実施にあたり助成金を交付)

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 助成金申請書類等の事務処理が煩雑
- ・ 担い手不足等により事業実施が困難

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 助成金交付申請における様式の簡略化
- ・ 「福祉のまちづくりを進めるための実践事業助成金」の助成内容等について、事務効率化の研究



選択19 健康福祉に関する部会等の担当者研修会の開催 [健康課]

◆ 主な依頼事務

- ・ 健康事業担当者の研修会の開催
- ・ 各地区の情報交換や県・市主催の講演会等への参加

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 担い手不足等に伴い事業の企画、実施が困難

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 健康課職員が地区の状況に応じて健康に関する情報提供を行っていることや、県・市主催等外部の研修会が活用可能なこと等、必須・選択事務マニュアルの表記内容を充実



選択27 成人式の運営 [家庭・地域学びの課]

◆ 主な依頼事務

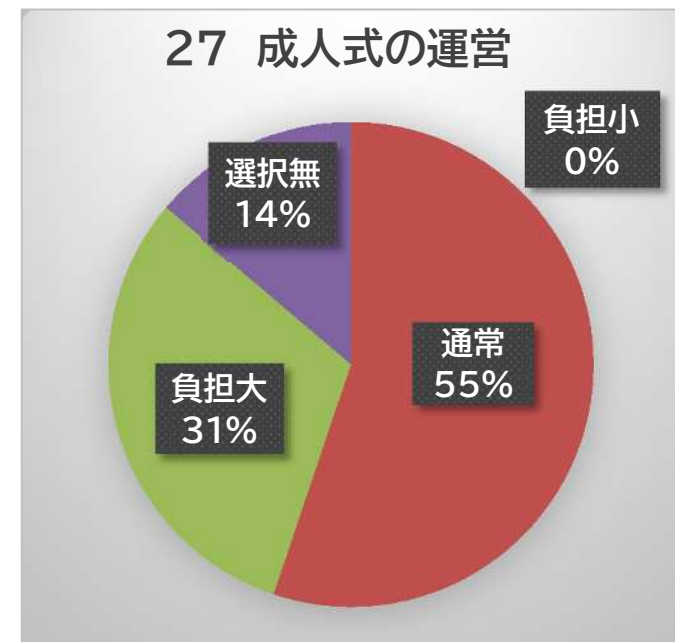
- ・ 成人式打合せ会議への出席、事前準備、式当日の運営等

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 運営スタッフや携わる新成人の減少
- ・ 担当課から新成人のリストを提供しているが個人情報関係上、個々の把握が困難
- ・ 開催当日に満20歳未満の参加者がおり、祝賀会での飲酒等配慮が必要

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 式典の企画・運営に活用できるように、担当課で各地区の運営方法を取りまとめ情報共有することについて検討



選択31 地区における育成会活動の実施 [家庭・地域学びの課]

◆ 主な依頼事務

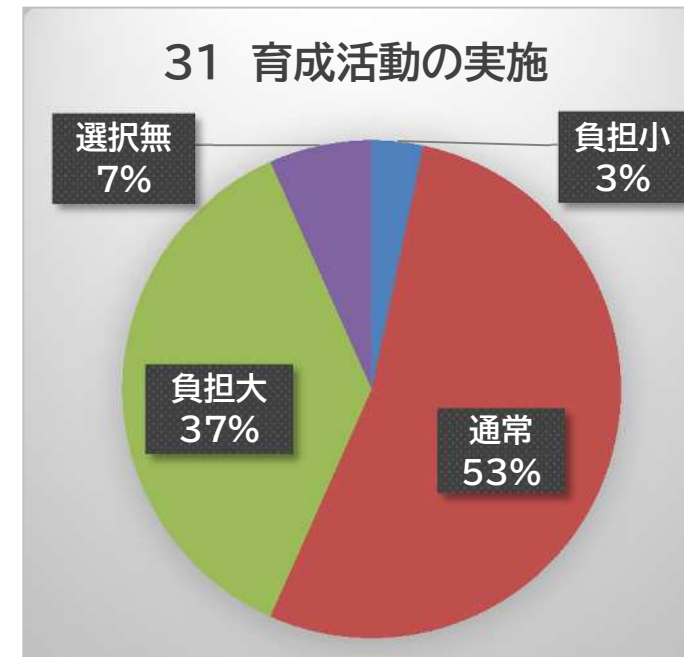
- ・ 子どもたちと異年齢集団との交流事業、体験活動等の実施
- ・ 子ども会リーダー育成のための研修会実施

◆ 住民自治協議会の主な負担感

- ・ 事務事業の内容が不明確
- ・ 少子化等社会情勢の変化に伴い事業の計画、立案が困難

◆ 今後の見直し検討課題

- ・ 情報交換会の充実(わくわく体験事業補助金の活用事例等、地区の育成会活動を推進する内容を紹介。)



今後のスケジュール

12

